

コギク捕植講習会

1. 目標収穫本数

1 m 当たり 50 本以上の本数を目標とする

R4 年度 生産者数 28 名 合計作付面積 93a (R3 88a)

年度	数量
平成 30 年	112,400 本
令和 1 年	130,600 本
令和 2 年	204,000 本
令和 3 年	303,000 本
令和 4 年計画	350,000 本

2. 捕植

- ・ 欠株した場所に据え置き株を株分けして改植する。
- ・ 冬至芽の萌芽が始まる時期に、欠株している株や萌芽が少ない株を対象に補植を行う。

捕植方法

時期：3月末から4月中旬までに行う

- ・ 捕植用として残してある据え置き株を掘り起こし、株を3～4分割し

1 株 10～15 本程度のものを移植する。

- ・ 冬至芽が黒く枯死しているものは避け、芽が白いものを選ぶ。
- ・ 補植する植穴は、株分けした根の塊と同じくらいの穴を掘り移植する。植え付ける深さは冬至芽が 5 cm ぐらい埋まる程度にする。

※浅植えは霜の影響を受けやすい

- ・ 植え付け後は灌水し根と土に隙間を作らないように土を寄せる。

台刈りまでの管理

- ・ 萌芽した株がムレて腐らないようにするため、また光合成が阻害されないようにするため株の中の除草を行う。その際にモグラの穴を踏んでつぶす。
- ・ 通路部分は、除草と排水対策のため豆トラ等で起こす。



据え置き株



通路部分の耕起